

NSW

2025年4月～2028年3月
中期経営計画

2025年5月

Humanware By Systemware

目次

1. 前中期経営計画振り返り
 - 1-1. 連結業績
 - 1-2. 過去推移
 - 1-3. セグメント別業績

2. 新中期経営計画
 - 2-1. 環境認識
 - 2-2. ロードマップ
 - 2-3. 中期経営計画コンセプト
 - 2-4. 中期経営計画全体像
 - 2-5. 事業戦略（セグメント別）
 - 2-6. 経営基盤戦略
 - 2-7. 投資戦略
 - 2-8. グループ経営目標

前中期経営計画振り返り (2022年4月～2025年3月)

前中期経営計画 サマリ

基本方針

デジタル変革による社会と企業の持続的成長の両立
～技術と知によりお客様とビジネスを共創するSierへの進化～

コンセプト

DX FIRST

共創

重点戦略

①DX実現による顧客価値の追求
事業変革パートナーとしてのビジネス拡大

②選択と集中による収益力強化
高付加価値分野へのリソース投下

③将来成長に向けた戦略的投資
事業創出に向けた技術習得・先行投資

共通戦略

人材戦略

- 採用チャンネルの多様化
- 人材育成プログラムの強化

パートナー・アライアンス
戦略

- 戦略的パートナー拡充
- 国内・海外BP活用

デジタル戦略

- ITインフラ強化
- 業務プロセス最適化

環境認識

- コロナ禍でも通信インフラ、ソフトウェア、IaaS等を中心にIT投資は拡大トレンド
- IT、製造業だけでなくサービス業・農業等も含めDXが加速
- 気候変動や地政学リスク等、不確実性の高まりへのレジリエンス強化

業績目標（連結）

売上高	500億円
営業利益率	11%

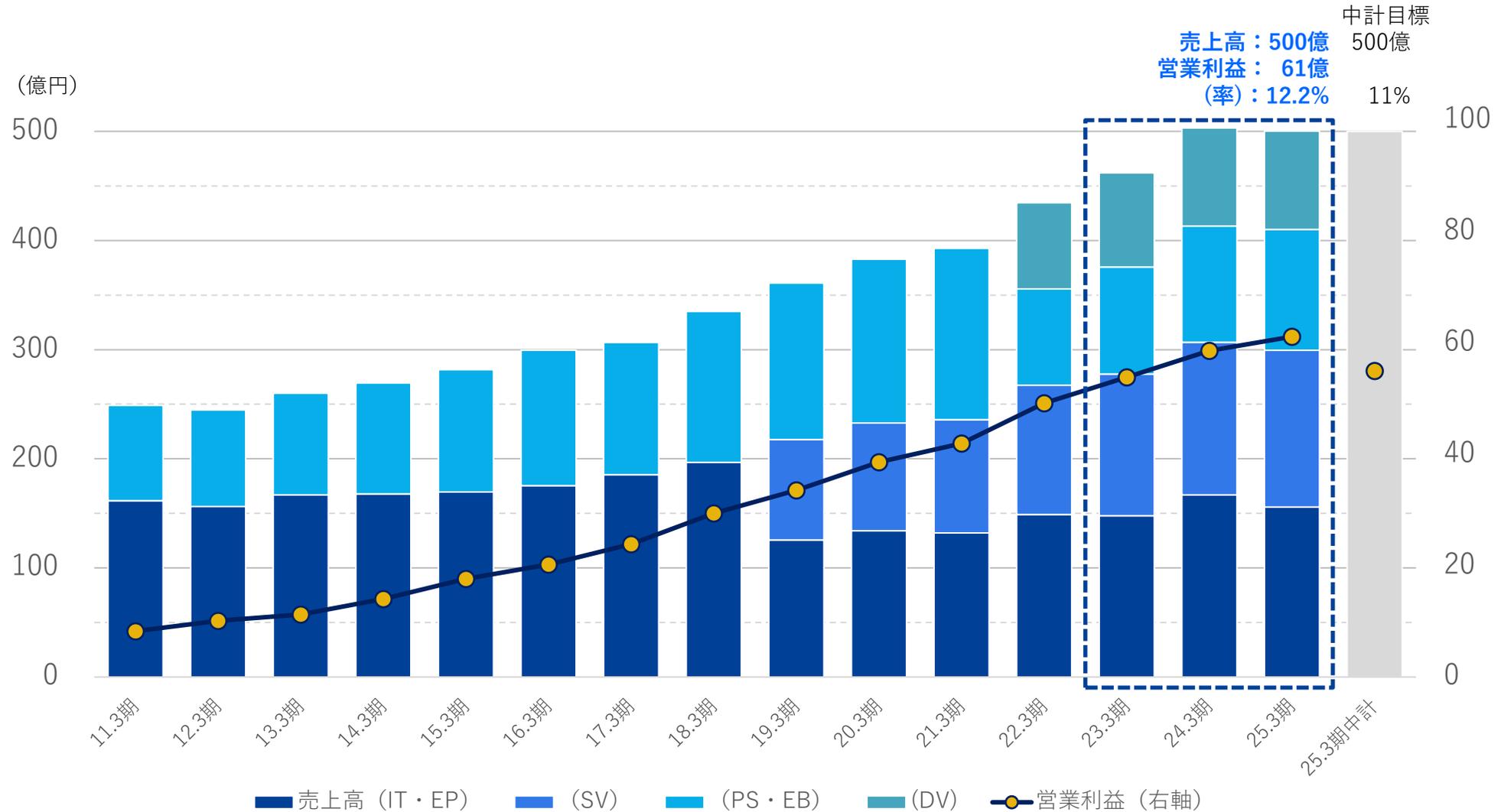
振り返り①（連結業績）

- 中経営計画目標としていた**連結売上高500億、営業利益率11%を達成**

（単位：百万円）

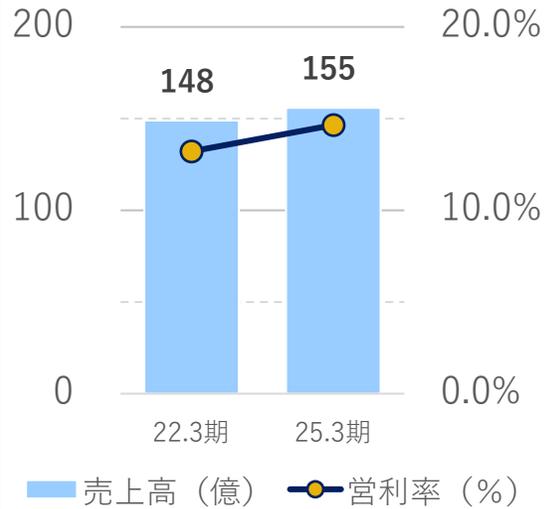
	2022/3期 実績	2025/3期 目標	2025/3期 実績
売上高	43,452	50,000	50,028
営業利益	4,919		6,116
同率	11.3%	11.0%	12.2%
経常利益	5,025		6,168
同率	11.6%		12.3%
当期純利益	3,469		3,662
同率	8.0%		7.3%

振り返り② (過去推移)



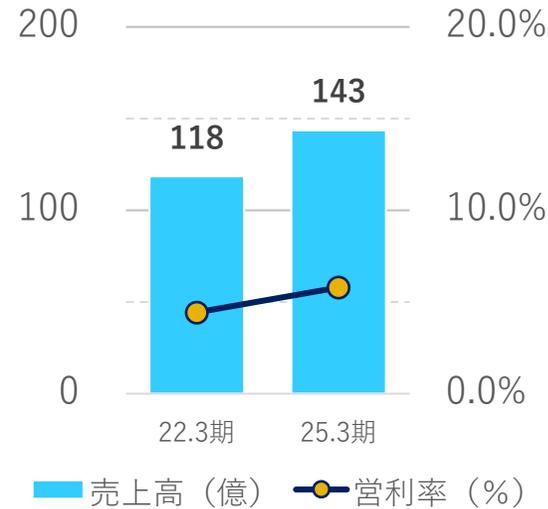
振り返り③（セグメント別業績）

エンタープライズソリューション



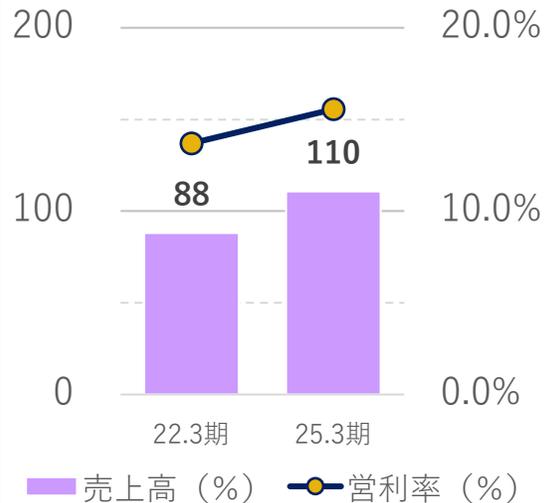
- 製造業：ERPパッケージ提供による提案領域拡大
- 流通小売業：既存顧客を中心に機器販売とソリューションMIXによる付加価値を提供
- 金融保険業：決済分野開拓とモダナイゼーション推進
- 官公庁：ノウハウをもとにデジタルガバメント領域へ参入

サービスソリューション



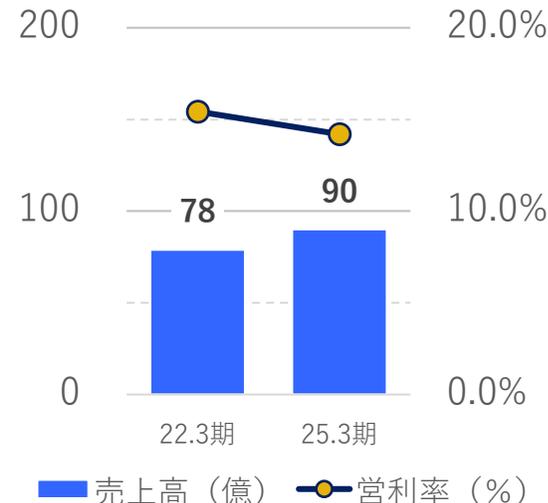
- サービスプラットフォームのパートナー拡大
- クラウドインフラ構築の需要増取り込み
- データマネジメント分野の拡大
- 不採算案件の減少に向けたマネジメント体制の強化

エンベデッドソリューション



- モビリティ分野：クルマの電動化加速に伴う事業規模の拡大
- ネットワーク分野：5G反動あったもののキャリア向けのネットワーク機器開発などで維持
- モバイル：キャリア向け開発や金融向けのアプリ開発増
- インダストリー分野：放送設備や決済端末機器開発、および宇宙・防衛分野の事業拡大

デバイスソリューション



- 好調な半導体設計需要に後押しされ規模を拡大
- 直近は主要顧客の投資抑制などが影響
- 慢性的なリソース不足解消と事業拡大に向け、海外パートナーとマーケット開拓を推進
- 台湾パートナー企業との連携拡充

新中期経営計画 (2025年4月～2028年3月)

環境認識

社会課題

- 経済政策の不透明さ
- 少子高齢化／人口減少／労働力減少
- 環境問題／エネルギー問題

技術動向

- AIによるDXのさらなる加速
- 高まるセキュリティとクラウドの重要性
- 次世代情報通信技術（beyond5G、6G）の発展

市場環境

- 技術革新と社会のデジタル化進展によって、デジタルテクノロジーへの期待はより高まり、IT市場のニーズは高い傾向が続く
- ベンダー企業／ユーザー企業ともにIT人材難

中長期的な成長に向けて

- **成長を続けるIT市場への適応**
- **高付加価値を生み続ける技術力**
- **それらを実現する組織体制や強固な経営基盤の構築**

長期ビジョン：ロードマップ

長期ビジョン
(2028年度～)

Humanware By Systemware

売上高1,000億円

Sustainable

Growth

新中期経営計画
(2025 - 2027年度)

Reborn

事業戦略

経営基盤
戦略

投資戦略

売上高600億円

営業利益率12%

ROE10%以上

前中期経営計画
(2022 - 2024年度)

DX FIRST × 共創

売上高500億円

営業利益率11%

中期経営計画 コンセプト

Change Business

ビジネスを世界標準・業種スタンダードに

DRIVE DX × Change The Standard

Change Talent

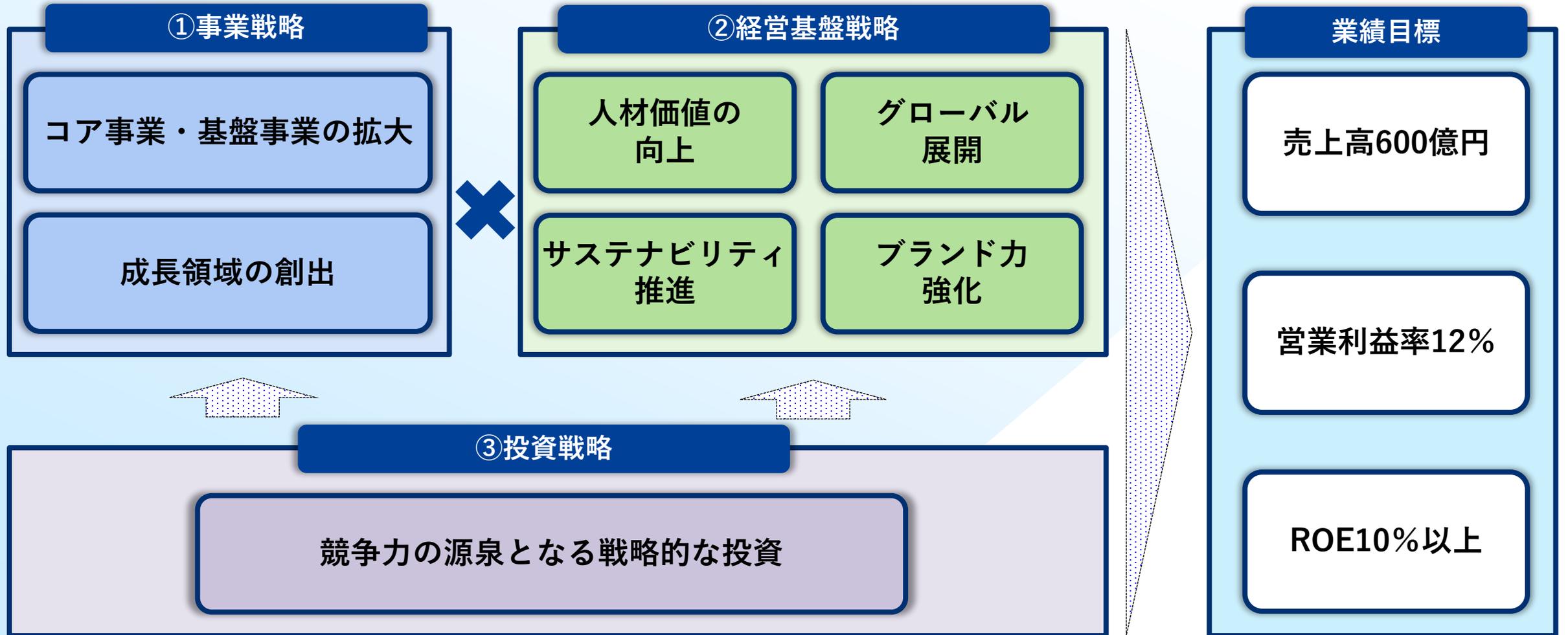
積極的な人材投資による人的リソースの最適化

Change Technology

将来の推進力となる技術の取り込み

中期経営計画 全体像

DRIVE DX × Change The Standard



①事業戦略

エンタープライズソリューション

Fit to Standardモデルへの転換

コア事業・基盤事業の拡大

- ・ 組立製造向けソリューションの拡充
- ・ クレジットカード事業者向けシステム開発領域からシステム企画領域への拡大
- ・ デジタルガバメントプロジェクトへのシフト

成長領域の創出

- ・ 異業種連携による業務コンサル人材の創出
- ・ 生成AIの各業種適用による新規ビジネスの創出
- ・ SI事業のビジネススタイルを進化させ、持続可能なビジネスモデルを確立

注力分野

- ・ ERP事業のFit to Standardモデルへの転換
- ・ AI活用によるモダナイゼーションの加速
- ・ スマートPOS事業による購買行動の革新

(億円)

	2025/3期	2028/3期
事業規模	155	180~190
注力分野	40	70

①事業戦略

サービスソリューション

デジタルを活用し、顧客をより良い未来へ導く

コア事業・基盤事業の拡大

- ・ 製造業DX：設計・製造領域DXソリューションに特化
- ・ クラウドプラットフォーム：基盤構築と活用促進の
一括提供
- ・ 運用事業：IT運用サービス拡充とBPO事業の展開

注力分野

- ・ 製造業アフターマーケット向けソリューション
- ・ MES/SCADAを主としたスマートファクトリー
- ・ AI/データ活用におけるプロフェッショナルサービス

成長領域の創出

- ・ 上流領域からの企画提案/コンサルティング人材育成
- ・ AI人材とデータ活用人材の育成
- ・ 最新テクノロジーの調査と活用
- ・ 生成AIを活用した業務変革

(億円)

	2025/3期	2028/3期
事業規模	143	170~180
注力分野	60	90

①事業戦略

エンベデッドソリューション

多様な製品開発技術を融合し、新たな付加価値の創出

コア事業・基盤事業の拡大

- ・ 車載、産業機器向けの組み込み開発の深耕
- ・ 特定分野の組み込み開発を、幅広い業種へのシステム開発に展開

注力分野

- ・ モビリティ分野の強化
- ・ 宇宙・防衛領域の拡大
- ・ キャッシュレス決済分野への深耕

成長領域の創出

- ・ クルマのSDV化加速に向けた対応領域の拡大
- ・ 次世代ネットワークに向けた技術強化
- ・ 異なる業種ノウハウをクロスさせたビジネスモデルの創出

(億円)

	2025/3期	2028/3期
事業規模	110	130~140
注力分野	30	50

①事業戦略

デバイスソリューション

“How to IC design”偏重から、“What to design”思考へ

コア事業・基盤事業の拡大

- ・ デバイス提供ビジネスへのダイナミックな進化
- ・ LSIソリューションビジネスの拡大と深化
- ・ グローバル人材の育成による事業の成長

注力分野

- ・ デバイス提供型ビジネスの強化、拡大
- ・ 車載、FA、センシングデバイス分野
- ・ デバイス事業のグローバル展開

成長領域の創出

- ・ 最先端技術を活用した海外市場への進出
- ・ グローバル展開によるデバイス事業の拡大
- ・ 東南アジア拠点による国際競争力の強化

(億円)

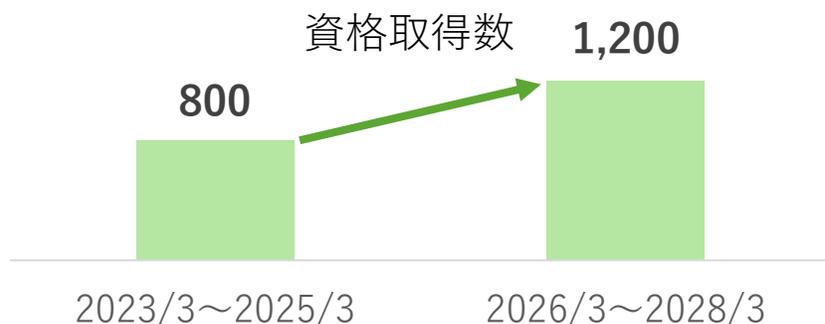
	2025/3期	2028/3期
事業規模	90	100~110
注力分野	10	25

②経営基盤戦略

事業成長を支える人材強化の取り組み

育成・教育強化

- ・教育システムのレベルアップ
- ・ナレッジ蓄積による独自の学習基盤構築
- ・技術力強化とマインドチェンジ

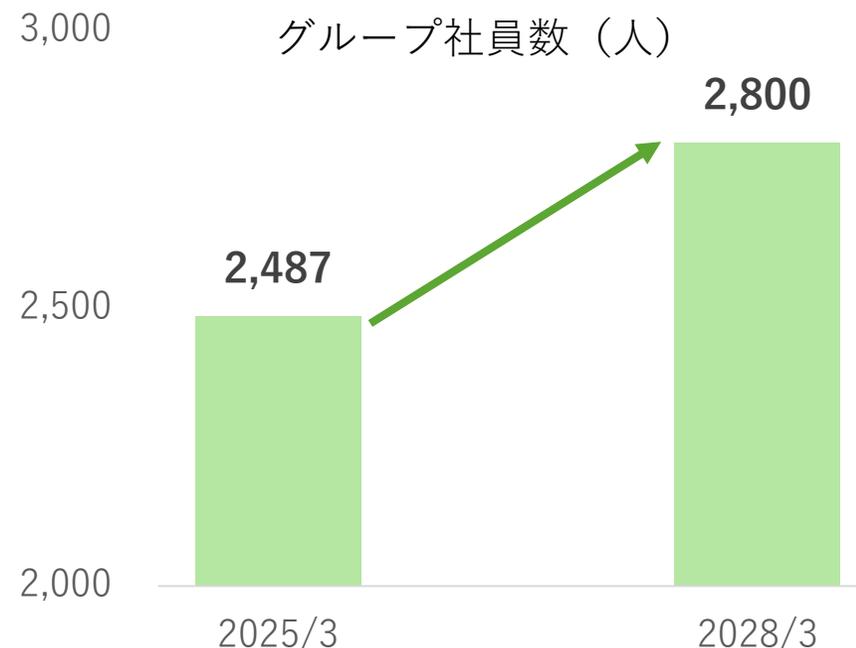


健康経営とWell-being

- ・メンタル面／フィジカル面双方をサポート
- ・ワークライフバランスの実現

採用強化

- ・新卒採用 : 500名
- ・キャリア採用 : 200名



②経営基盤戦略

経営基盤強化に向けた多面的な取り組み

グローバル展開

- ・ 将来的なマーケットおよびパートナーを見越した地域選定
- ・ 戦略的な海外技術、海外サービスの日本市場への導入

ブランド力強化

- ・ CM／広告／スポーツ協賛等への積極的な取り組み
- ・ 企業価値向上に向けた株主／投資家向けのIR強化

サステナビリティ推進

- ・ 事業活動を通じた環境負荷の低減
- ・ ダイバーシティ推進
- ・ コーポレートガバナンスの強化

	2025/3期 実績	2027/3期 目標
採用者に占める 女性労働者の割合	18.0%	25%
男性育児休業率	37%	70%
GHG排出量※ (Scope1 + Scope2)	14,240※	半減※

※実績は2013年度（基準）、目標は2030年度時点

③投資戦略

事業戦略および経営基盤戦略の実現に向けた投資

事業戦略

各セグメントの
施策実現を支援することで
事業の最大化を目指す

研究開発投資	50億円
ビジネス開発投資	

投資戦略

中期経営計画3年間
投資額※：最大100億円規模

※B/Sに計上される資産と
P/Lに反映される費用を
含む概算

経営基盤戦略

中長期的な視線による
人材への投資を中心に
強固な経営基盤の構築を目指す

人的資本投資	50億円
ブランドマネジメント	

グループ経営目標

(単位：百万円)

	2025/3期 実績	2026/3期 計画	2028/3期 計画
売上高	50,028	51,000	60,000
営業利益	6,116	5,100	12%
同率	12.2%	10.0%	
ROE	10.7%	-	10%以上
配当性向	34.6%	35.8%	30%以上

CAGR
+6.25%

- 資本コストや株価を意識した経営について
さらなる企業成長のため、各戦略の推進に向けた投資を優先的に実施しつつ、株主資本コストを上回るROEを今後も維持し続ける方針

The background features a complex network of white lines connecting various nodes, creating a mesh-like structure. The lines are thin and the nodes are small, giving it a digital or molecular appearance. The overall color palette is light gray and white, with a solid blue vertical bar on the far left edge.

NSW

Humanware By Systemware

【本資料のお取り扱いについての注意事項】

- 本資料には、当社グループの将来に関する業績等の予測が含まれておりますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成しております。よって、その実現性を保証するものではなく、今後様々な要因により変動する可能性があります。
- 本資料の利用の結果生じたいかなる結果や損害についても、当社は一切の責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。